



くま組便り 秋号

編集：東

- ・くま組に進級してから 半年が過ぎようとしています。コロナ対策を取りながらの毎日にも慣れ 手洗いが上手になった子ども達です。
友だちと遊ぶ事が楽しくなり 誘い合っかけてっこをしたり ままごとをしたり 会話も増え 仲良く過ごす一方で 自分の思いが通らずトラブルになることも、自分の思いをしっかりと伝えられるように また 友だちの気持ちにも気づいて思いやれるようになってほしいと思っています。

< おしらせ >



- ・朝夕が冷え込むようになってきましたが 子ども達は元気いっぱい
まだまだ日中は半そででも大丈夫そうです。
(調節しやすいジャケットなどの用意をお願いします)
- ・今までTシャツを着替えていましたが 下着のシャツを着ている子は下着のシャツの替えを、Tシャツの子はTシャツの替えをカゴの中に入れてください
- ・ジャケットを着てきたときは 下の荷物入れの横のジャケット掛けを使ってください
- ・ロッカーの衣替えをしたいと思えます
(12日からベランダにカゴを出しておきます)
- ・長袖、長ズボンを1枚 ・半そで、半ズボンを1組
- ・下着のシャツ1枚、パンツ1枚を入れてあげてください
(枚数が多くなると かえって子どもが出し入れしにくいので「減ったら補充する」
をお願いします)



お願い

- ・10月15日は健康診断になっています。出来るだけお休みのないようお願いします
- ・成長が早い子ども達 爪もあつという間に伸びます、定期的に見てあげてください。
- ・できるようになった子から お弁当箱をハンカチで包んでいきたいと思えます。お弁当箱を包み 固結びが出来る大きさのお気に入りのハンカチを選んであげてください。

【子どもへの4つのメッセージ】

- ・きく (気持ちを共感しましょう)
- ・喜ぶ (褒めるよりも一緒に喜びましょう、抱きしめて)
- ・しかる=教える です。
- ・伝える (生まれてきてくれてありがとうを)

< 今の子ども達 >

- ・こうしなければならぬことがわかっていても そうならない自分の知って 泣いたり 汚い言葉を投げつけたり 乱暴なことをしてしまったりする姿も。その中で「～だけれども・・・しよう」と自我と自製の気持ちを獲得しています、揺れ動く気持ちを理解し、乗り越えていく力を信じて 見守っているところです
- ・同年齢同士では我慢が出来ず喧嘩になってしまうこともありますが、年下の子に対しては遊びたいおもちゃを貸したり 叩かれても我慢する「お兄ちゃん」「お姉ちゃん」の意識を見せています